

5 計画期間中の取組

(1) 施策体系

基本理念のもと、今後目指す3つの将来像の実現に向け、今後10年間に取り組んでいく12の「施策の基本的方向性」を定めます。この方向性に沿った各施策については、前期・後期5年ごとの中期経営計画を策定して推進していきますが、その中でも課題を踏まえ新たに取り組む施策や、更に強化して取り組む施策は「重点施策」と位置づけて推進していきます。(重点施策は★印で表示)

将来像	施策の基本的方向性	施策
【1】 水道システムの最適化	1 お客さまが実感できる良好な水道水質の実現 (P25)	・水質の管理・監視の徹底 ・仙台の水道水の魅力PR
	2 災害に強い施設・システムづくりの推進 (P26)	★管路更新のペースアップ ・施設・管路の計画的な耐震化
	3 被災時にも給水が継続できる体制の強化 (P29)	・災害時給水栓による応急給水体制の強化 ・様々な取組を通じた早期応急復旧体制の強化
	4 水需要に合わせた施設の再構築 (P30)	★浄水場の再構築 ・配水所等の再構築 ・管路更新時のダウンサイジング
【2】 持続可能な経営	5 アセットマネジメントによるライフサイクルコストの縮減 (P35)	・施設のライフサイクルコスト縮減への取組 ・管路のライフサイクルコスト縮減への取組
	6 将来の更新財源確保に向けた水道料金等の在り方検討 (P36)	★水道料金等の在り方検討
	7 新技術導入等による業務の効率化・お客さまサービス向上 (P41)	・ICT等の新技術を使った業務の効率化やお客さまサービス向上
	8 水道事業を支える人材の確保・育成及び組織体制の強化 (P42)	・キャリアを意識した計画的な人材育成 ・人材育成環境の強化・充実
【3】 関係者との連携強化	9 お客さまとの双方向コミュニケーション充実による開かれた経営の実現 (P45)	・戦略的な広報活動 ・水道サポーターとの協働 ・お客さま意識調査による効果測定・ニーズ把握
	10 災害対応における地域・他の水道事業者・民間事業者との連携強化 (P46)	★関係者と連携した災害対応の充実 ・国内外への災害経験の発信
	11 本市の技術力・ノウハウ・ネットワークを活かした近隣水道事業者との連携強化 (P49)	・近隣水道事業者との連携推進 ・広域連携先進事例の調査研究
	12 民間事業者・仙台市水道サービス公社との更なる協働 (P50)	・協働による水道事業の基盤強化 ・民間事業者・仙台市水道サービス公社の人材確保・技術力の維持向上支援



水道水が届くまで



水源

ダムや川から水（原水）を取り入れます。

導水管

取り入れた水（原水）を浄水場まで送るための管です。



浄水場

安全でおいしい水道水を作る施設です。
にごりやにおいを取り除き、きれいな飲み水にします。

水質管理

水源から蛇口まで、水質を監視・検査しています。

送水管

浄水場で作った水道水を配水所へ送るための管です。

配水所

水道水を一時的に貯めておく施設です。
配水量の変化に対応します。



基幹管路

導水管・送水管・配水本管を総称したものです。

配水所や浄水場からご家庭の前まで水道水をお届けするための管です。
配水本管と配水支管に分類できます。

配水管

配水本管

配水管のうち、ご家庭につながる給水管への分岐がない管です。

配水支管

配水管のうち、配水本管から受けた水道水を給水管へ分岐する管です。

給水管

配水管からお客さままで水道水を送るための管で、お客さまの財産です。



お客さま